

2021年 JMRC 北海道 トヨタカローラ札幌 GR ガレージ札幌厚別通 オートテスト シリーズ 共通規定

1, クラス

JMRC 北海道 トヨタカローラ札幌 GR ガレージ札幌厚別通 オートテストシリーズは以下の3クラスとする。

- ・ AT クラス
- ・ MT クラス
- ・ CL(チャレンジ)クラス

2, クラス区分

- ・ AT クラス
AT(マニュアルミッション以外)車両で参加の方。
- ・ MT クラス
マニュアルミッション車両で参加の方。
- ・ CL(チャレンジ)クラス
車両区分なし

3, 参加車両

- ・ 違法改造車両の参加は認めない。
- ・ 参加する車両に使用されるタイヤは一般市販ラジアルまたは M&S (マッド&スノー) とし一般カタログに記載が有るタイヤに限る。
- ・ 以下の禁止タイヤを使用した場合は表彰対象外とする。

禁止タイヤ

タイヤ製造者	ブランド名	タイヤ名称
(株)ブリヂストン	POTENZA	520S・540S・55S・11S 06D・05D・07D・12D・12D-A
住友ゴム工業(株)	DIREZZA	93J・98J・01J・02G・03G β 02・04・05・10
横浜ゴム(株)	ADVAN	021・032・038・039・048・050 052・08B・08B ス ^o G
東洋ゴム工業(株)	PROXES	FM9R・08R・881・888
製造者を問わず		国内外通称 S タイヤ及び縦溝のみのタイヤ

上記以外でもオーガナイザーがハイグリップタイヤに準ずると判断した場合、禁止タイヤに指定する場合があります。

4, 参加資格

- ・ ドライバーは自身が参加する車両を運転するのに有効な運転免許証を所持していなければならない。
- ・ ドライバーが運転免許停止中の場合、参加は認めない。
- ・ ドライバーが未成年の場合、保護者の承諾書が無ければ参加出来ない。
- ・ 同乗者は運転免許証を所持していなくとも良いが、年齢6歳以上、且つ身長140cm以上に限る。
- ・ 同乗者が未成年の場合、保護者の承諾書が無ければ参加出来ない。ただし保護者がドライバーの場合は

除く。

- ・チャレンジクラスに参加する者は競技会参加初心者及びビギナーとし、過去に本シリーズ（MT,AT,CLクラス）においてシリーズ表彰が無い者とする。

5.参加料および申込

- ・参加料は各オーガナイザーにより決定する。~~シリーズ戦、参戦、スポット参戦、参加料を分ける~~
- ・~~シリーズ参戦者は事前参加表明（申込）をオーガナイザーにするものとし、JMRC 北海道のスポーツ安全保険、または JMRC 北海道互助会に加入を強く推奨する。~~
- ・~~当日参加者ははスポット参戦者としシリーズポイントは与えられない。~~JMRC 北海道スポーツ安全保険及び JMRC 北海道互助会加入を推奨する。

（参考 https://jmrc-hokkaido.org/?page_id=1144）

6, シリーズの成立

6.1 競技会およびクラス成立

- ・競技会は、1台以上の参加・出走をもって成立し、参加・出走のあったクラスが成立とする。

6.2 シリーズ成立

- ・各クラス競技会2戦以上の成立で、シリーズ成立とする。

7, 得点基準および順位認定

7.1 得点基準

7.1.1 ~~完走得点：各競技会で完走したドライバーに対し、10点。~~

- 7.1.1.2 成績得点：各競技会で完走したシリーズ戦参戦ドライバーに対し、競技結果成績に基づき各クラス毎に下記得点を与える。なお、スポット参加者完走ポイント上位ポイントは繰り上げてシリーズ参戦者へ与える。

1位	2位	3位	4位	5位
10	6	4	2	1

7.1.3 ~~各戦得点：完走得点に成績得点を加えた点数を各戦に於ける得点とする。~~

7.1.24 ~~予定競技会：2020年のシリーズは10戦以内とし本規定の付則に示される。す8戦とする。~~

7.1.3 シリーズ有効戦数：年間シリーズ有効戦数は開催された戦数が8戦以上の場合7戦有効、7戦以下の場合全戦有効とし高得点毎に集計される。

7.2 シリーズ順位認定

- ・~~シリーズ全戦を得点合計の対象とする。本年のシリーズで獲得した得点合計の多い方をシリーズ上位とする。~~
- ・各クラス開催された戦数に応じ、獲得した高得点順に有効得点とする。
- ・同一得点の場合は上位得点の獲得回数が多い順とする。それでも決まらない場合は同順とする。また、同順が発生した場合、それ以下の順位は繰り上げない。(例：2位が2名の場合：1位,2位,2位,4位…とする。)

8, シリーズ表彰

2戦以上完走したドライバーを対象に、各クラス有効得点に応じて合計の上位3名を JMRC 北海道シリーズ戦モータースポーツ表彰式(12月第1土曜日)に於いて表彰を行う。

9, 損害の補償

参加者は車両及び付属品が破損した場合、その責任は参加者各自が負わなければならない。

参加者が会場施設を破損した場合、その責任は参加者自身が負わなければならない。

参加者は JAF およびオーガナイザー並びに大会役員が一切の損害賠償の責任を免除されている事を了承していなければならない。即ち、大会役員はその役務に最善を尽くす事は勿論ですが、参加者の負傷、死亡その他車両の損害事故に対しては、一切の補償、責任を負わない。

10, 競技採点方法及び判定事項 (ペナルティポイント)

10.1 競技採点方法

シリーズ競技会の採点方法は以下の3種類とし、特別規則書に記載される。

- 1) 積算タイム方式
- 2) ベストタイム方式
- 3) ターゲットタイム方式

10.2 ペナルティポイント(ペナルティポイントは走行タイムに加算される)

- ・スタートに関する反則：一つの行為につき5ポイント(秒)
- ・マーカー(パイロン)の移動、転倒：一つの行為ごとに5ポイント(秒)
- ・設定ライン不通過、ラインまたぎの不完全、停止設定の不停止：一つの行為につき5ポイント(秒)
- ・区画フェンス等への接触、走行境界線逸脱：一つの行為ごとに5ポイント(秒)

以上をシリーズ戦の統一ペナルティ基準とする。

ミスコースに関するペナルティ、オーガナイザーが独自にペナルティを設定する場合は特別規則書等に記載される。記載無き場合は JAF スピード競技開催規定、細則：オートテスト開催要項及びガイドラ

11.40, 本規則の施行

本規則は 2021年 1月 1日より施行する。

2020年 シリーズ表彰者

MT クラス

1位	大貝 進一	2位	天間 優貴	3位	五十嵐康文
----	-------	----	-------	----	-------

AT クラス

1位	高田 克己	2位	笠原 一穂	3位	中野 貴人
----	-------	----	-------	----	-------

CL クラス

1位	荒 典子	2位	小倉麻紀子	3位	明井侑希也
----	------	----	-------	----	-------

2019年 シリーズ表彰者

MT クラス

1位	大貝 進一	2位	中野 貴人	3位	高橋 篤司
----	-------	----	-------	----	-------

AT クラス

1位	松浦 あきひさ	2位	清野 断	3位	米川 信一
----	---------	----	------	----	-------

CL クラス

1位	リ エ	2位	中野 幸恵	3位	楠 知樹
----	-----	----	-------	----	------

2018年 シリーズ表彰者

MT クラス

1位	大貝 進一	2位	棟方 大地	3位	五十嵐 康文
----	-------	----	-------	----	--------

AT クラス

1位	清野 断	2位	松浦 顕久	3位	米川 信一
----	------	----	-------	----	-------

2017年シリーズ表彰者

MT クラス

1位	小野 圭一	2位	中野 貴人	3位	大貝 進一
----	-------	----	-------	----	-------

AT クラス

1位	清野 断	2位	小野寺 浩史	3位	帷子 浩義
----	------	----	--------	----	-------